

## I 第11週の発生動向 (2017/3/13~2017/3/19)

インフルエンザについては、五所川原保健所管内で**注意報**が発令されました。上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が、弘前保健所管内では**注意報**が継続しています。

東地方保健所+青森市保健所管内では警報が、三戸地方保健所+八戸市保健所管内では、注意報が解除されました。県全体では5週連続して定点当たり報告数が減少しましたが、五所川原保健所管内及び上十三保健所管内では、前週に比べて増加していることから引き続き注意が必要です。

インフルエンザの迅速診断キットによる型別報告数では、前週と比較してA型は780人から644人に減少しましたが、B型は15人から25人に増加していることからB型によるインフルエンザの発生動向に注意が必要です。

## II 第11週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	100	7.69	152	10.13	122	8.13	80	11.43	160	17.78	67	11.17	681	10.48	-129	
小児科	RSウイルス感染症	3	0.38										3	0.07	3	
	咽頭結膜熱	1	0.13	4	0.44			1	0.20			1	0.25	7	0.17	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	2.25	29	3.22	21	2.10	8	1.60	8	1.33	19	4.75	103	2.45	-35
	感染性胃腸炎	41	5.13	8	0.89	35	3.50	20	4.00	6	1.00	7	1.75	117	2.79	8
	水痘	2	0.25	1	0.11	1	0.10	1	0.20	2	0.33	2	0.50	9	0.21	-1
	手足口病			1	0.11	5	0.50							6	0.14	-5
	伝染性紅斑	4	0.50							6	1.00			10	0.24	-2
	突発性発しん	4	0.50	3	0.33	8	0.80					1	0.25	16	0.38	4
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ															-2
眼科	流行性耳下腺炎						1	0.20	4	0.67	2	0.50	7	0.17	4	
	急性出血性結膜炎														0	
基幹	流行性角結膜炎				2	1.00					1	1.00	3	0.27	1	
	クラミジア肺炎														0	
	細菌性髄膜炎														0	
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00						1	0.17	-7	
	無菌性髄膜炎														0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)							2	2.00			1	1.00	3	0.50	3	

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

# 感染症の窓

## マイコプラズマ肺炎 (五類定点把握疾患)

マイコプラズマ肺炎は肺炎マイコプラズマという細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。

感染してから発症するまでの潜伏期間は長く、2~3週間くらいとされています。発症すると発熱や全身倦怠感(だるさ)、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。咳は少し遅れて始まることもあり、熱が下がった後も3~4週間続くのが特徴です。多くの人はマイコプラズマに感染しても気管支炎ですみ、軽い症状が続きますが、一部の人は肺炎となり、重症化することもありますので注意が必要です。

2017年の青森県内の定点当たり患者報告数は、第11週は減少しましたが、たびたび全国平均を上回っています(図)。特に、これまでの報告ではむつ保健所管内からの報告が大部分を占めていますので、むつ保健所管内では今後の発生動向に注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は、患者の咳のしぶきを吸い込んだり、患者と身近で接触したりすることによって感染しますので、**予防**するためには、**普段からの手洗い**が大切です。また、咳の症状がある場合は**マスク**を着用しましょう。

○詳しくはこちらをご覧ください→[厚生労働省 HP \(マイコプラズマ肺炎 Q&A\)](#)

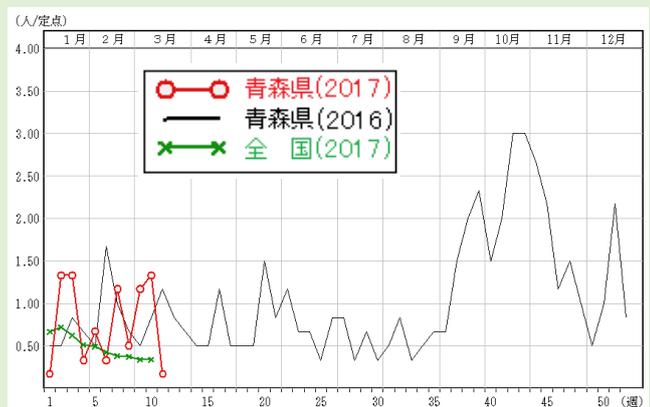


図 マイコプラズマ肺炎 定点当たり報告数 (2017年青森県 2016年青森県 2017年全国)

### Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市1人、弘前2人、五所川原5人 (2017年計:67人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患)：三戸地方+八戸市2人、上十三1人 (2017年計:15人)

### Ⅳ 病原体検出情報

※( )内は、検査材料及び検体採取日です。

手足口病患者(鼻汁、2/6)・・・コクサッキーウイルスA6型及びヒトライノウイルスC：八戸市1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第46週～2017年第11週)

- ・第11週の患者報告数は681人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは669人【A型：644人、B型：25人】でした。

保健所管内別報告数(人)

保健所名	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市	0	0	4	11	18	23	24	72	99	193	244	370	435	372	336	294	151	100
弘前	4		3	6	12	11	37	63	128	211	370	336	290	183	111	123	153	152
三戸地方+八戸市	7	2	8	7	10	12	55	45	74	176	363	412	384	287	209	219	205	122
五所川原	1	3	2	17	55	51	115	90	143	138	143	160	223	127	55	52	52	80
上十三	1	8	35	30	47	39	74	149	164	229	343	330	346	278	189	133	124	160
むつ	1	3	1	1	2		41	47	35	81	189	335	284	255	177	157	125	67
合計	14	16	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652	1943	1962	1502	1077	978	810	681

### A型(迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市	0	0	4	10	18	22	24	68	94	186	232	365	427	362	322	290	146	96
弘前	4		3	6	12	11	37	63	127	211	370	336	289	183	111	122	152	146
三戸地方+八戸市	7	2	8	7	10	12	54	44	73	168	333	362	364	268	201	212	195	114
五所川原	1	3	2	16	55	51	115	89	143	138	143	160	223	127	55	51	52	80
上十三	1	8	35	29	45	37	74	148	158	206	325	311	326	251	172	111	112	145
むつ	1	3	1	1	2		39	47	34	81	189	334	282	255	177	152	123	63
合計	14	16	53	69	142	133	343	459	629	990	1592	1868	1911	1446	1038	938	780	644

### B型(迅速診断キットによる型別)(人)

保健所名	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市				1		1		2		3	1	1	1		2		2	2
弘前													1			1	1	6
三戸地方+八戸市							1		1	5	7	20	5	5	4		6	4
五所川原								1								1		
上十三				1				1	1	6	1	3	3	5	10	11	4	9
むつ							2		1			1	2			5	2	4
合計	0	0	0	2	0	1	3	4	3	14	9	25	12	10	16	18	15	25

### 年齢区分別(人)

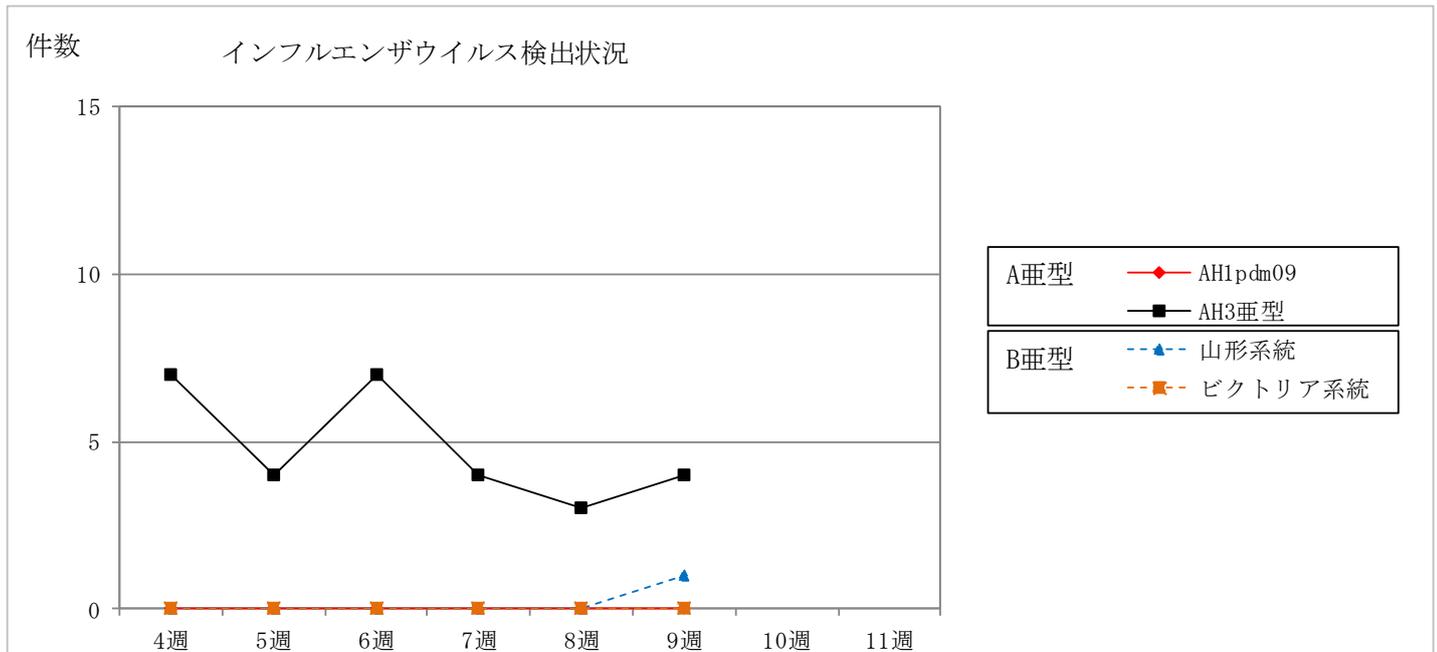
週	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
～5ヶ月						1	2	2	2	4	5	6	4	3	3	5	2	3
～11ヶ月						2		7	6	13	9	15	15	18	10	4	7	10
1歳		1		1	1	2	5	6	18	35	42	62	64	49	44	32	12	41
2歳				4	3	4	6	14	20	27	39	46	87	59	39	33	22	25
3歳			2	4	8	7	7	11	21	51	53	77	99	73	48	52	31	36
4歳			1	3	1	3	3	7	25	36	65	83	81	80	60	37	52	29
5歳	1			1	5	3	14	13	22	40	77	68	83	69	72	53	33	30
6歳		1	2	5	7	2	8	8	23	42	47	92	84	82	81	47	52	37
7歳	1		4		5		4	13	11	35	78	83	98	68	32	50	23	43
8歳	1	1	2		5	4	9	6	8	38	80	93	94	83	46	38	27	23
9歳	1	1	5	2	5	5	7	6	9	46	85	96	95	80	53	48	44	29
10～14歳	1	5	10	18	32	24	57	32	49	157	428	475	431	257	189	194	135	103
15～19歳	4	1	6	8	35	13	29	32	40	97	162	152	115	75	46	66	48	34
20～29歳		1	3	1	7	8	44	58	67	59	56	67	93	81	43	30	38	28
30～39歳	1	1	2	5	8	11	30	61	64	88	104	117	108	90	75	59	57	54
40～49歳	1	1	5	13	4	14	29	50	53	62	90	124	123	82	60	50	52	41
50～59歳	1	1	5	4	8	11	23	44	59	58	71	78	95	86	65	54	38	24
60～69歳	2	1	5	2	5	10	23	44	50	46	55	90	78	72	47	45	54	35
70～79歳					3	4	20	23	48	38	51	66	49	41	24	37	37	21
80歳以上		1	1	1	2	8	26	29	48	56	55	53	66	54	40	44	46	35

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週		
提出検体数		8	6	10	4	3	5	2 (2)	2 (2)	16 (4)	66 (4)
A 亜型	AH1pdm09	0	0	0	0	0	0			0	1
	AH3亜型	7	4	7	4	3	4			11	48
B 亜型	山形系統	0	0	0	0	0	1			1	1
	ビクトリア系統	0	0	0	0	0	0			0	0
合計		7	4	7	4	3	5			12	50

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第8週～2017年第11週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
8	H29.2.20 ~ H29.2.26			腸管出血性大腸菌 感染症1人			
9	H29.2.27 ~ H29.3.5	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 アメーバ赤痢1人					
10	H29.3.6 ~ H29.3.12			レジオネラ症1人		A型肝炎1人 梅毒1人	
11	H29.3.13 ~ H29.3.19			梅毒2人		梅毒1人	

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2017年第8週～2017年第11週）

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
8	H29.2.20 ~ H29.2.26	2	1	1		1	
9	H29.2.27 ~ H29.3.5	1				1	
10	H29.3.6 ~ H29.3.12		3	1	2		
11	H29.3.13 ~ H29.3.19	1	2		5		

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第10週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	ジカウイルス感染症
累積報告数	3911	35	112	4	3	72	44	6	2	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症
累積報告数	1	1	37	31	4	1	1	7	173	2

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症
累積報告数	212	54	256	164	31	105	242	8	80	5

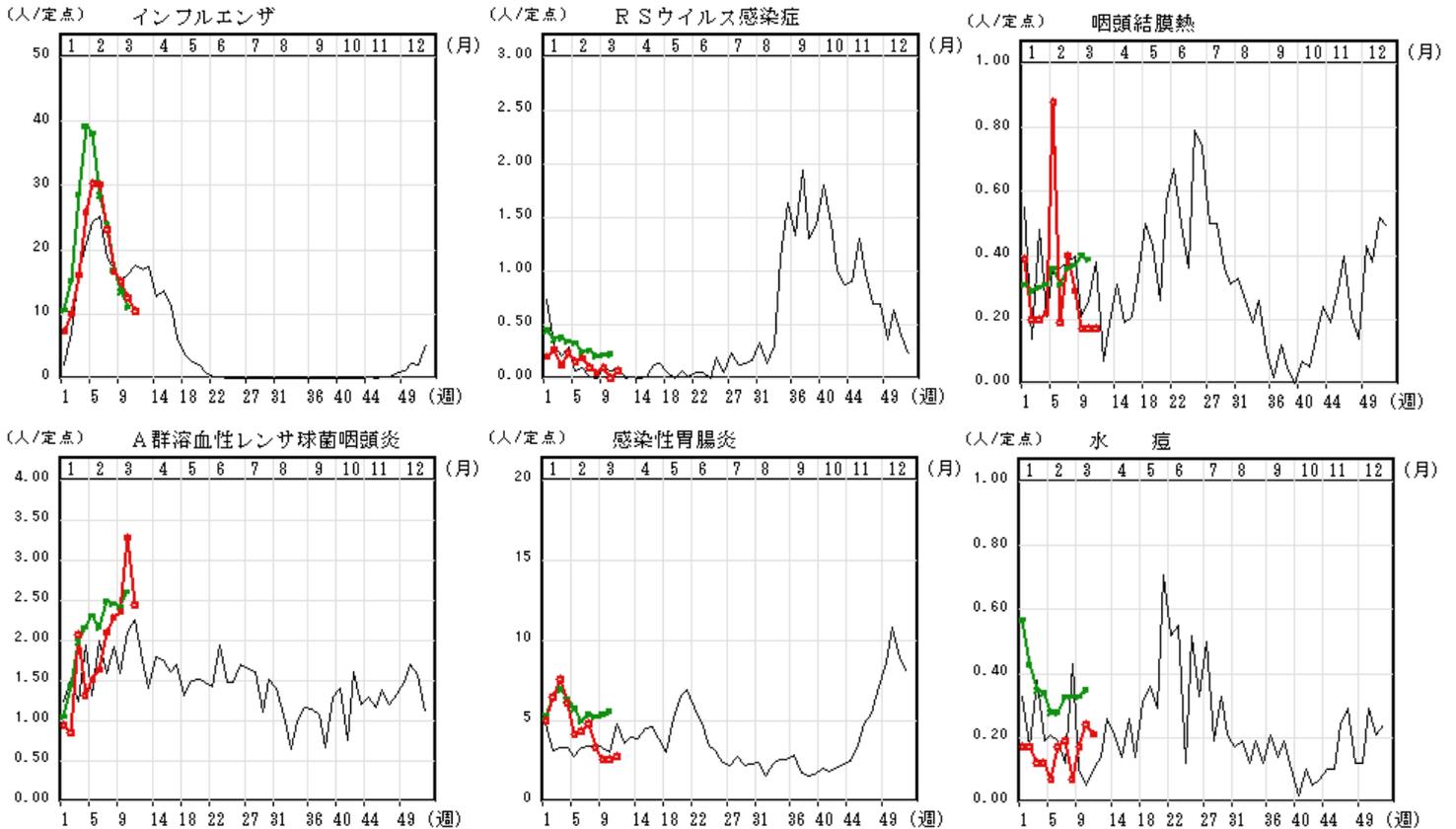
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	731	43	847	27	7	19	14	51	7	

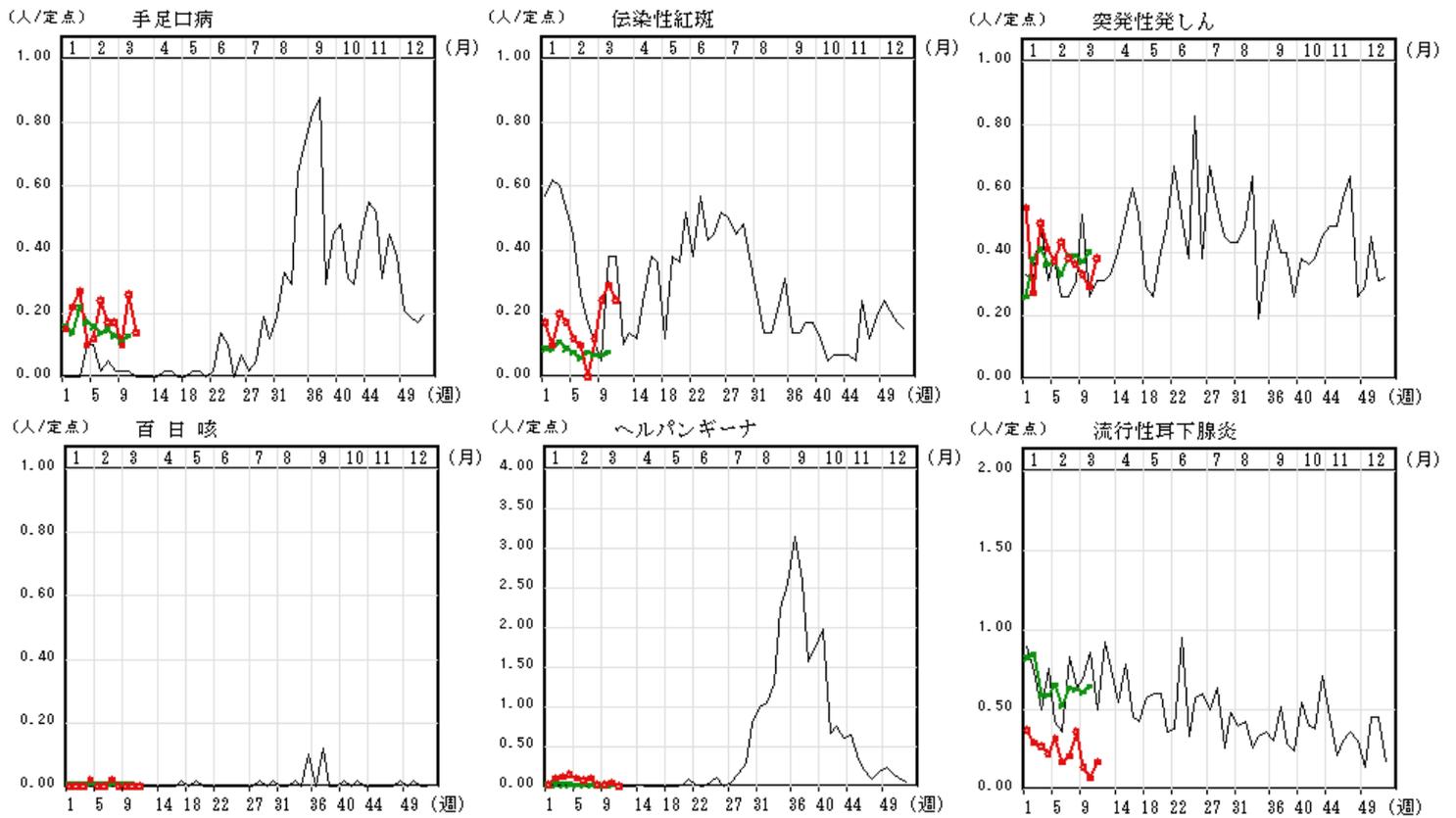
青森県（2017年第11週累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	67	2	2	1	2	2	2	2	1	1	2

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第11週、ただし全国は前週）

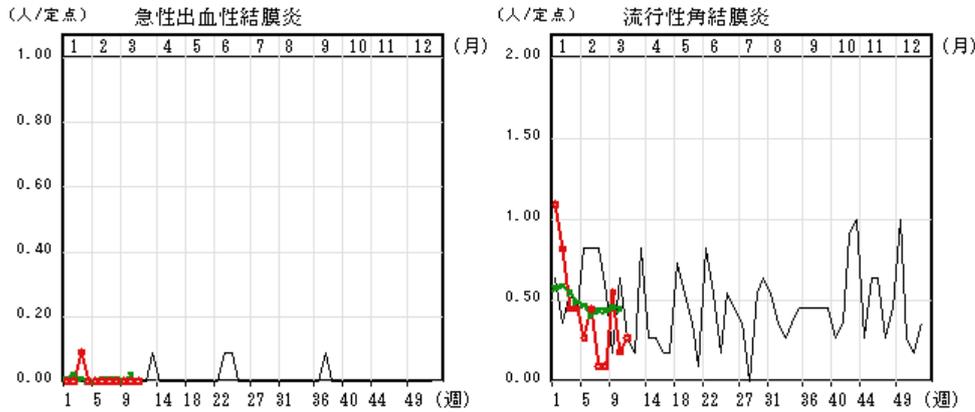
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、—は2016年青森県、×—×は2017年全国





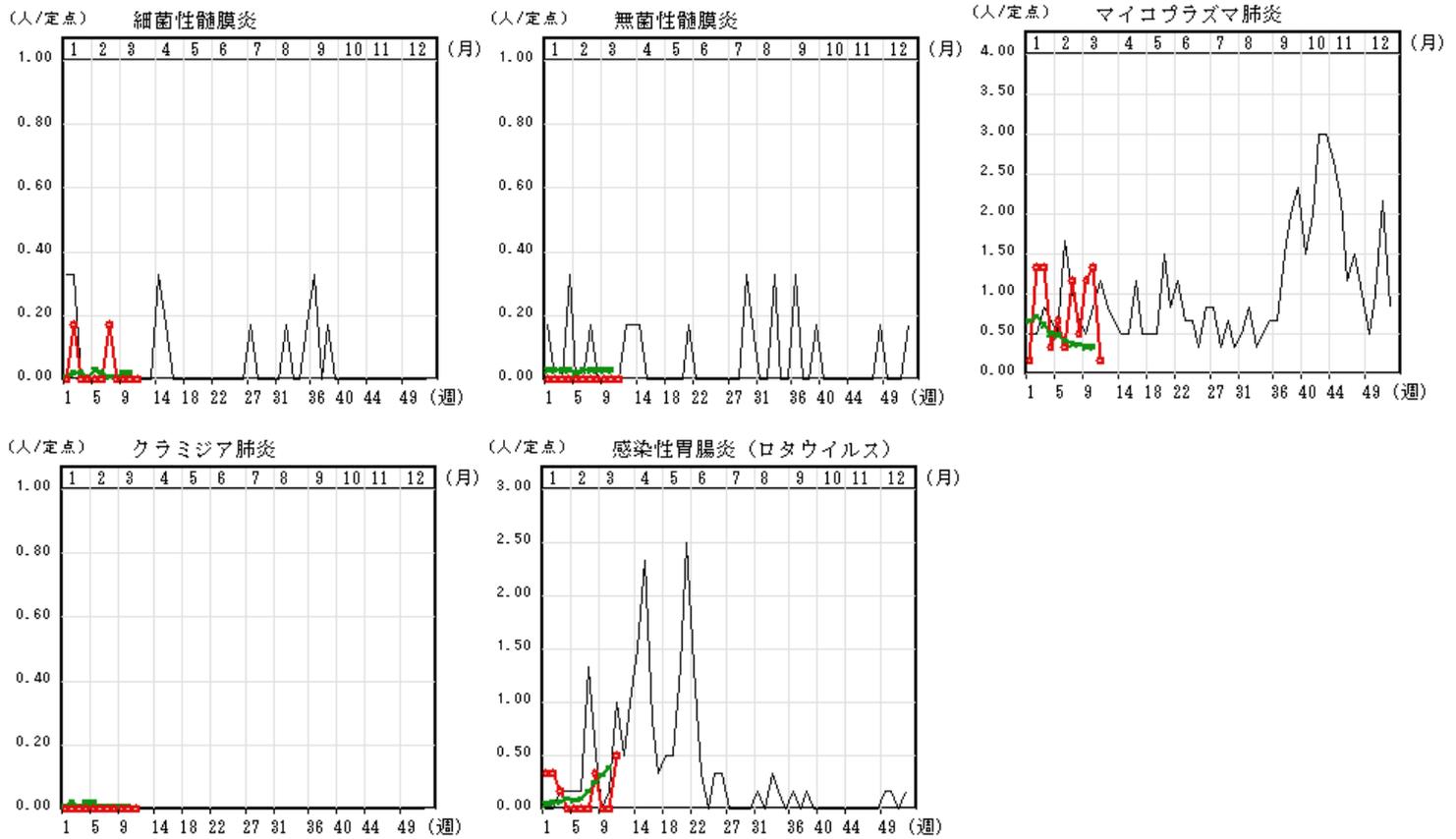
XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第11週、ただし全国は前週)

グラフの説明  $\circ$ — $\circ$ は2017年青森県、—は2016年青森県、 $\times$ — $\times$ は2017年全国



XII 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第11週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第11週  
報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月					計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	10週	11週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	0	4
	発症者数	13	48	14	0	0	75
障害関係施設	件数	0	1	0	0	0	1
	発症者数	0	43	0	0	0	43
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	0	0	6
	発症者数	13	103	14	0	0	130